

省エネ
対応の
リサイクルボイラ

木屑燃やし低コストに

ワールドテクノ（広島市、神垣茂社長）は、木質廃材を燃料とする「リサイクルボイラ」を販売する。

クノ（広島市、神垣茂社長）は、木質廃材を燃料とする「リサイクルボイラ」を販売する。

クルボイラ（木材業界からの引き合いが増えていているのが）樹皮を燃やせるタイプ。高温の燃焼排ガスが下方に流れることで高まり、黒煙や灰の発生が抑えられる。燃料の種類を選ばず、水

木材乾燥機（木屑焚きボイラ）の二つは化石燃料の高騰く下から上に燃焼が進むを多く含んだ樹皮の燃

ワールドテクノ

などに熱を供給する木屑焚きボイラの二つは化石燃料の高騰く下から上に燃焼が進むを多く含んだ樹皮の燃

焼にも適している。

して投資を抑えられ

また、一度に多量の木屑を投入できるので作業負担も少ない。

する。他にもプレナー屑等を自動投入する還流式ボイラがある。

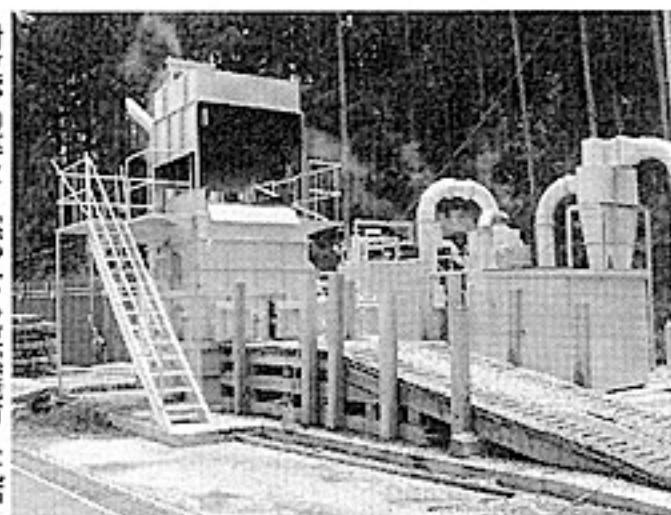
逆燃焼ガス化炉は既設のボイラに接続が可能。設備を有効活用とともに温水式木材乾燥機も取り扱う。

燃焼室への燃料投入量には制限がなく、安定した燃焼状態を維持できる。可燃性ガスが

できる。可燃性ガスがミックチャッカーの中を通過して燃焼効率が

使用する温度域を80度までに抑え、木材が本来持つ色やつやなどを大切にするユーチューザー向き。

高品質な乾燥を木屑燃料ならではの低いコストで実現。容量100立方メートルの大



樹皮が効率よく燃やせる逆燃焼ガス化炉

型機もある。